

# 循環器内科 臨床研修到達目標

## 1. 特徴

救急対応は 24 時間 365 日。補助循環が必要な超重症例にも対応。

安定冠動脈疾患に対しては虚血を証明し方針決定することが予後の改善につながる。この領域においては日本の中でもリーダー的存在である。

慢性心房細動のカテーテルアブレーション、リードレスペースメーカーなど、最先端医療を提供。

## 2. ねらい

- 1) 心臓病や血管疾患に代表される循環器疾患の診断と治療に関する知識と技術を習得する。
- 2) 急性期循環器疾患に対する緊急検査および救急治療を経験する。
- 3) 慢性期循環器疾患の管理上の要点を習得する。

## 3. 一般目標

### 1) 基本診療法

- (1) 患者、家族との適切なコミュニケーションを得る能力を身に付け、病歴を正確に聴取し整理作成する。
- (2) 循環器疾患における症状、理学的所見を正確に把握し、整理記載する。
- (3) 救急患者においては、患者およびその家族の状況に応じて適切な検査および治療を選択できるようにする。

## 4. 研修方略

研修医一人に対し、指導医一人から二人が全般にわたり研修指導に当たり、基本的な身体所見診察法や基本的な臨床検査法、治療法について研修する。毎週教授回診、症例検討会、カテーテルカンファレンスにおいて症例呈示を行うことにより、担当症例に対する理解と知識を深め、各疾患に対する治療方法を研修する。また、これらを通じて担当症例以外の疾患に対する診療についても研修する。循環器救急疾患や集中治療室管理を要する症例に関しても同様に研修することが出来る。

循環器領域では各種検査が行われており、経胸壁心エコー、核医学検査、運動負荷心電図検査、心臓 MRI および CT、心臓カテーテル検査、電気生理学的検査、経食道心エコー等の検査法を指導医のもとで研修する。治療としては経皮的冠動脈形成術、恒久的ペースメーカー植え込み術を行っており、専門医の指導のもとでこれらの手技について研修することが出来る。

抄読会にて最新の医学論文に関する学術的知見を深め、また、症例検討会にて各種検査法や症例に関する知識を深める。

## 5. 週間スケジュール

科		月	火	水	木	金	土
循環器内科	AM	7:40 カフアレックス 総回診	8:10 カフアレックス	8:10 カフアレックス	8:10 カフアレックス	8:10 カフアレックス	8:10 カフアレックス
	PM				18:00 検討会	16:00 カテテル カフアレックス	

### その他検査

冠動脈造影、心臓電気生理学的検査、負荷心電図、エコー、RI 等に関しては研修時に発表する。

## 6. 研修評価

- 1) 自己評価：EPOC2 を用いて自己評価を行う  
(症候、疾病・病態の経験についてはE P O C 2 にて確認を行う)
- 2) 指導医による評価：EPOC2 を用いて研修医を評価する  
(症候、疾病・病態の経験についてはE P O C 2 にて確認を行う)
- 3) 研修医による研修体制評価：EPOC2 を用いて診療科全体（指導内容、研修環境）を評価する

## 7. 指導体制

指導責任者 田中 信大

指導医 山田 聡

外間 洋平

岩崎 陽一

嘉澤 脩一郎

高木 竜

可児 純也

手塚 太陽

熊井 健人

北村 美樹